

## YAMASHITA KOGEI INC.

## 会社案内

Established in 1975, in operation since 1987

## CONCEPT

自然素材が持つ温かみを形にして届ける「上質な日常」

会社名 株式会社 山下工芸 (YAMASHITA KOGEI INC.)

本社所在地 〒874-0034 大分県別府市上人仲町 13-43

物流センター 〒873-0002 大分県杵築市南杵築 1916-1

中国工場 168 Changjiang Zhonglu, Luyang District, Hefei City, Anhui Province, CHINA

創業 1975年4月

設立 1987年2月

資本金 1,500万円

代表者 山下謙一郎

事業内容 ホテル・レストラン・外食チェーン向けの天然素材を中心とした業務用和洋食器の企画販売  
 ギャラリー・ベーカリーショップ用什器の企画販売  
 フライ・ルアー用フィッシングアイテムの企画開発  
 海外向け事業  
 百貨店・ライフスタイルショップ向けの商品提案・企画販売

プロジェクト 環境や福祉といった社会問題解決に向けての取り組みを継続的に行う為の仕組みを構築

他社オリジナルブランド商品の生産・開発

放置竹林の竹や間伐材を利用した製品の開発・拡販環境保全のため収益の一部を関連団体へ寄付

バイオマス資源の研究・開発間伐材や竹をパウダー化し、テーブルウェアとして再生

ブランド **Takebito**® ホテル・レストラン・外食産業様向けの業務用製品を展開  
 国内商標登録 4352897号 中华人民共和国 商标注册 第 10614325号 第 10614326号

**Spirit of nature**® 百貨店・専門店様向けの生活雑貨を展開

国内商標登録 4813161号 中华人民共和国 商标注册 第 6784935号 第 6785936号

## 出展展示会

## EXHIBITION

国内の展示会を中心に、様々な展示会に出展。代表的な展示会以外にも、展示販売会等も積極的に参加しております。

## [国内] GIFT SHOW

東京インターナショナル・ギフトショー(東京ビッグサイト)

## HOTERES JAPAN

国際ホテル・レストランショー(東京ビッグサイト)※毎年出展

## TABLEWARE EXPO

テーブルウェアEXPO(東京ビッグサイト)

過去実績・隔年出展も含む

## [海外] ドイツ出展

ドイツフランクフルトメッセ

## フランス出展

ギャラリーラファイエット展示会Galerieslafayette

## 上海出展

上海国際ホテル用展示会Shanghai HOELEX

## ニューヨーク出展

ニューヨーク展示会 David Bouley(Brush stroke)

## 中国農業展示会出展

中国農業展示会 安徽省

過去実績・隔年出展も含む

## YAMASHITA KOGEI INC.

## ショールーム・ショップ案内



本社 Head Office

〒874-0034 大分県別府市上人仲町 13-43

Shonin Nakamachi 13-43 Beppu Oita JAPAN

tel : 0977-66-4383 fax : 0977-66-4385



東京ショールーム Tokyo Show Room

〒163-1062 東京都新宿区西新宿 3-7-1 新宿パークタワー OZONE 4F

SHINJUKU PARK TOWER OZONE 4F

Nishi-shinjuku 3-7-1 Shinjuku-ku Tokyo JAPAN



別府竹工芸とクラフトショップ ICHIZA ICHIZA Shop

〒874-0935 大分県別府市駅前町 12-13 えきマチ 1 丁目別府 B-Passage 内

12-13 Ekimaecho Beppu Oita JAPAN



北九州環境ミュージアム Kitakyushu Environment Museum

〒805-0071 北九州市八幡東区東田 2 丁目 2-6 北九州市環境ミュージアム館内

2-2-6 Higashida Yahatahigashi-ku Kitakyushu JAPAN



中国工場・中国事務所 China Office/Representative Office

・168 Changjiang Zhonglu, Luyang District, Hefei City, Anhui Province, CHINA (安徽省合肥市)

・158-3 South Street, Yantai, Shandong Province, CHINA (山東省煙台市)



ANA インターコンチネンタル別府 リゾート & スパ

ANA InterContinental Beppu Resort & Spa

〒874-0000 大分県別府市鉄輪 499-18

499-18 Kannawa Beppu Oita JAPAN 874-0000



星野リゾート 界 別府 Hoshino Resorts KAI Beppu

〒874-0920 大分県別府市北浜 2 丁目 14-29

2-14-29 Kitahama Beppu-city Oita JAPAN



Fuda/九州ヴォイス (福岡市天神・太宰府市・東京銀座)

Kyushu Voice(Fukuoka city・Dazaifu city・Ginza Tokyo)

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 3-1-30 祐徳ビル 2 号館 3F

Fuda(一財) 福岡デザインアクション

3F Yutokubuilding Maizuru chuo-ku Fukuoka-city Fukuoka JAPAN



**Takebito**®  
伝統美と現代感覚。

私だけの、新しい使い方  
**Spirit of nature**®  
スピリット・オブ・ネイチャー

**hand\***  
Sweet package collection

自信を持ってお届けする私たちのブランドです。

## YAMASHITA KOGEI INC.

## ソーシャルビジネス

## 活動実績

ソーシャルビジネス (SB) とは現在問題視されている様々な社会的課題に向き合いビジネスを通して解決していこうとする活動の総称です。

## 活動実績

- 2005年 放置竹林・グリーンプロジェクト始動。
- 2006年 社会福祉施設との協業をスタート。
- 2012年 九州の放置竹林を利用した竹箸製品5種類がエコマーク認定されました。
- 2013年 一膳一円プロジェクトとしてエコマーク取得箸の収益の一部をタイ梅の花スクールに寄付。
- 2013年 山下工芸のソーシャルビジネスの取り組みが経済産業省のケースブックに掲載されました。
- 2015年10月 太陽の家創立50周年記念式典にて長年の障害者雇用支援に対し表彰を受けました。
- 2015年12月「自然で自然を支える箸プロジェクト」がエコマークアワード2015にて銅賞を受賞しました。
- 2016年03月 山下工芸の取り組みが日経ビジネスに掲載されました。
- 2016年12月 経済産業省 JAPAN ブランドプロデュース支援事業「MORE THAN PROJECT」に参加。
- 2017年03月「社会的インパクト評価イニシアチブ」に運営メンバーとして登録されました。
- 2017年06月 Social Impact Day 2017 に参加。
- 2018年10月 九州の観光と食マルシェ 2018 に出展
- 2019年11月 経済産業省九州経済産業局「九州SDGsアクションガイド」に掲載されました。
- 2020年03月『自然で自然を支える竹炭パウダープロジェクト』がエコマーク商品認定
- 2022年04月 観光ツーリズムプロジェクト向け バンブーバイクの開発

## 山下工芸の取組みとSDGsの関連性

## 社会福祉施設への作業委託

2006年より製品の検品作業や梱包作業の一部を社会福祉施設に委託し、障がい者の働く機会を支援しております。

2017年、内閣府主催の社会的インパクト評価研究会で、弊社と社会福祉施設との協業に関して、ロジックモデルを作成・発表させて頂きました。

## 安心・安全な商品開発

安心・安全に配慮することが健康につながると思え、選び抜かれた原料を使用し、環境にも体にも優しい新商品を展開しています。

- ・蜜蝋ワックスお手入れセット etc.

## 間伐材 放置竹林グリーンプロジェクト

現在社会問題となっている放置竹林や、建材としての価値を持たない間伐材を有効活用し、森林資源の浪費や放置竹林の拡大を防ごうと取り組んでいます。活動の一環として放置竹林、間伐材などの未利用材を活用した商品企画、製造、販売、OEM生産（ノベルティ等）を行っています。

- ・エコマークアワード2015『銅賞』受賞「自然で自然を支える箸プロジェクト」
- ・竹微粉炭塗布商品の開発（実用新案登録済）



## 自然由来商品開発

プラスチック製品のゴミを削減する取り組みや天然素材を活かした商品開発を始めています。

また、バイオマスプラスチック（植物などの再生可能な有機資源を使用する）、生分解性プラスチック＝グリーンプラ（微生物の働きによって分解）に注目して、安心安全な原料の仕様、使い切った後の廃棄までを考えた商品開発に尽力しております。

## プラスチック梱包資材削減

プラスチック梱包資材（プラスチック資材、PPバンド等）を削減して、必要な梱包をきちんとすることで、商品を安心してお届けできる取組みを始めています。



## 放置竹林

竹林や森林の適切な管理・保護の為に間引きされ、用途の定まっていない竹材、木材を使用した商品の企画販売を行っております。天然素材の間伐材を利用することで森林の不要な乱伐を防ぎます。



## 間伐材を利用した商品の販売

森林の適切な管理・保護の為に間引きされ用途の定まっていない木材を使用した商品の企画販売を行っております。天然素材の間伐材を利用することで不必要な森林の乱伐を防ぎます。また、間伐材製の使い捨て簡易テーブルウェアを繰り返し使えるように加工を施し、「使い捨て」から「使いきる」という概念へのシフトを推進しております。



## 繰り返し使える天然素材製品の企画開発

食品衛生法に適合したガラス溶剤により天然素材商品の耐久性をアップしました。竹や木から作られた簡易商品の使い捨てという概念や耐久性の低さといった天然素材のデメリットをカバーし従来より永くご愛用頂ける商品の開発をしております。これにより自然素材の無駄な消費をなくし、処理時にかかる環境への負荷や自然林の不必要な伐採を防ぎます。



## 蜜蝋ワックス&amp;オイル（オーガニック向け）の販売

お子様やペットにも安心な日本製の原料を使用した蜜蝋ワックスとオイルを企画販売いたしております。蜜蝋ワックスは、撥水効果、抗菌効果を持つ天然素材にこだわった品質を、ご家庭でも安心してご使用できます。オイルを併せて使用していただくことで、木材などの保湿、保護を促し、艶出し効果や質感を高めます。人にも環境にも優しい選び抜かれた原料を直にお使いいただけます。



## 福祉施設への作業委託

弊社では2006年より製品の検品作業や梱包作業の一部を地域の社会福祉施設に委託し、障がい者の働く機会を支援しております。事例：大分県別府市に本社をかまえる「社会福祉法人 太陽の家」様等と協業させていただいております。



## 環境保全 NPO 法人との連携

環境保全 NPO 法人と情報交換を行い、里山における放置竹林の状況など環境問題を認知し企画開発に活かしています。NPO 法人「里山を考える会」様のご協力のもと、北九州市環境ミュージアムにて弊社製品を出品しております。

## Takebito Social Business

### 自然で自然を支えるしくみ 間伐材・放置竹林グリーンプロジェクト エコマークの取得

#### 間伐材・放置竹林プロジェクトとは

弊社が行っているソーシャルビジネスの一つで現在問題となっている放置竹林や、建材としての価値を持たない間伐材を有効活用し、森林資源の浪費や放置竹林の拡大を防ごうとする環境保全プロジェクト。活動の一環として放置竹林、間伐材などの未利用品を活用したエコノベルティ(販促品)の製造・販売・OEM生産を行っています。

間伐材は本来土地を健康に保つための整備をする過程で伐採される材木です。荒れた土地や竹林、森林を整備するには沢山の人手が必要ですが、今、多くの土地が経費と労働力不足で放置されているのが現状です。

この状況を一人でも多くの方が知り、豊かな自然づくりに参加してほしい。そうした想いを形にするため、私たちは天然素材を通じて環境保全に繋がる循環型の仕組み作りに取り組んでいます。

#### エコマークアワード 2015「銅賞」受賞

「エコマークアワード」は、財団法人日本環境協会によって2010年に創立された表彰制度で、エコマーク事業の目的である「消費者の環境を意識した商品選択、企業の環境改善努力による、持続可能な社会の形成」に大きく寄与する取り組みをした企業・団体等を表彰するものです。

山下工芸が約10年前から取り組んでいる「間伐材・放置竹林グリーンプロジェクト」及び、その一環として行っているCSV活動が、環境配慮商品を選択することで消費者が社会的に貢献できるコーズマーケティングの好事例として評価され『銅賞』を受賞しました。

弊社は今後も放置竹林や里山の荒廃等といった社会問題と向き合い、「放置竹林・間伐材=エコな有用資源」であるという考えのもと、環境保全プロジェクトを持続可能なビジネスとして展開していき、地球環境の保全に努めてまいります。

#### エコマーク認定商品のご案内

竹箸製品5種類 九州の放置竹林を使用した自然で自然を支える箸



スス竹 角弁当箸 白竹 新客箸 スス竹 新客箸 白竹 無節箸 スス竹 無節箸

竹炭パウダー(国産) 竹間伐材の更なる有効活用。自然で自然を支える竹炭パウダー

日本製・超微粒子  
(九州産 5ミクロン)  
天然の食品添加物竹炭パウダー  
国産孟宗竹を高温の土窯で焼き上げた竹炭を  
ギャザーミルという新方式の微粉砕機にて微粉末パウダーに。  
粒子が非常に細かく無味無臭なので食品としても  
幅広く応用して使える食品添加用の竹炭粉です。

# 竹炭

加工食品



微粒竹炭粉(5ミクロン)

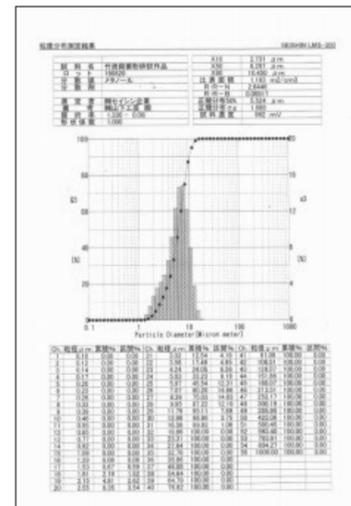
たけすみパウダー



食品検査報告書

検査会社: 山下工芸  
検査項目: 竹炭粉末検査  
検査結果: 合格

項目	検査結果	規格
水分	10.5%	10.0%
灰分	1.2%	1.0%
揮発性無灰分	88.3%	88.0%
揮発性炭素	87.5%	87.0%
揮発性炭素(200℃)	87.0%	86.5%
揮発性炭素(400℃)	86.5%	86.0%
揮発性炭素(600℃)	86.0%	85.5%
揮発性炭素(800℃)	85.5%	85.0%
揮発性炭素(1000℃)	85.0%	84.5%
揮発性炭素(1200℃)	84.5%	84.0%
揮発性炭素(1400℃)	84.0%	83.5%
揮発性炭素(1600℃)	83.5%	83.0%
揮発性炭素(1800℃)	83.0%	82.5%
揮発性炭素(2000℃)	82.5%	82.0%
揮発性炭素(2200℃)	82.0%	81.5%
揮発性炭素(2400℃)	81.5%	81.0%
揮発性炭素(2600℃)	81.0%	80.5%
揮発性炭素(2800℃)	80.5%	80.0%
揮発性炭素(3000℃)	80.0%	79.5%
揮発性炭素(3200℃)	79.5%	79.0%
揮発性炭素(3400℃)	79.0%	78.5%
揮発性炭素(3600℃)	78.5%	78.0%
揮発性炭素(3800℃)	78.0%	77.5%
揮発性炭素(4000℃)	77.5%	77.0%
揮発性炭素(4200℃)	77.0%	76.5%
揮発性炭素(4400℃)	76.5%	76.0%
揮発性炭素(4600℃)	76.0%	75.5%
揮発性炭素(4800℃)	75.5%	75.0%
揮発性炭素(5000℃)	75.0%	74.5%
揮発性炭素(5200℃)	74.5%	74.0%
揮発性炭素(5400℃)	74.0%	73.5%
揮発性炭素(5600℃)	73.5%	73.0%
揮発性炭素(5800℃)	73.0%	72.5%
揮発性炭素(6000℃)	72.5%	72.0%
揮発性炭素(6200℃)	72.0%	71.5%
揮発性炭素(6400℃)	71.5%	71.0%
揮発性炭素(6600℃)	71.0%	70.5%
揮発性炭素(6800℃)	70.5%	70.0%
揮発性炭素(7000℃)	70.0%	69.5%
揮発性炭素(7200℃)	69.5%	69.0%
揮発性炭素(7400℃)	69.0%	68.5%
揮発性炭素(7600℃)	68.5%	68.0%
揮発性炭素(7800℃)	68.0%	67.5%
揮発性炭素(8000℃)	67.5%	67.0%
揮発性炭素(8200℃)	67.0%	66.5%
揮発性炭素(8400℃)	66.5%	66.0%
揮発性炭素(8600℃)	66.0%	65.5%
揮発性炭素(8800℃)	65.5%	65.0%
揮発性炭素(9000℃)	65.0%	64.5%
揮発性炭素(9200℃)	64.5%	64.0%
揮発性炭素(9400℃)	64.0%	63.5%
揮発性炭素(9600℃)	63.5%	63.0%
揮発性炭素(9800℃)	63.0%	62.5%
揮発性炭素(10000℃)	62.5%	62.0%



試験検査成績書

検査項目: 竹炭粉末検査  
検査結果: 合格

項目	検査結果	規格
水分	10.5%	10.0%
灰分	1.2%	1.0%
揮発性無灰分	88.3%	88.0%
揮発性炭素	87.5%	87.0%
揮発性炭素(200℃)	87.0%	86.5%
揮発性炭素(400℃)	86.5%	86.0%
揮発性炭素(600℃)	86.0%	85.5%
揮発性炭素(800℃)	85.5%	85.0%
揮発性炭素(1000℃)	85.0%	84.5%
揮発性炭素(1200℃)	84.5%	84.0%
揮発性炭素(1400℃)	84.0%	83.5%
揮発性炭素(1600℃)	83.5%	83.0%
揮発性炭素(1800℃)	83.0%	82.5%
揮発性炭素(2000℃)	82.5%	82.0%
揮発性炭素(2200℃)	82.0%	81.5%
揮発性炭素(2400℃)	81.5%	81.0%
揮発性炭素(2600℃)	81.0%	80.5%
揮発性炭素(2800℃)	80.5%	80.0%
揮発性炭素(3000℃)	80.0%	79.5%
揮発性炭素(3200℃)	79.5%	79.0%
揮発性炭素(3400℃)	79.0%	78.5%
揮発性炭素(3600℃)	78.5%	78.0%
揮発性炭素(3800℃)	78.0%	77.5%
揮発性炭素(4000℃)	77.5%	77.0%
揮発性炭素(4200℃)	77.0%	76.5%
揮発性炭素(4400℃)	76.5%	76.0%
揮発性炭素(4600℃)	76.0%	75.5%
揮発性炭素(4800℃)	75.5%	75.0%
揮発性炭素(5000℃)	75.0%	74.5%
揮発性炭素(5200℃)	74.5%	74.0%
揮発性炭素(5400℃)	74.0%	73.5%
揮発性炭素(5600℃)	73.5%	73.0%
揮発性炭素(5800℃)	73.0%	72.5%
揮発性炭素(6000℃)	72.5%	72.0%
揮発性炭素(6200℃)	72.0%	71.5%
揮発性炭素(6400℃)	71.5%	71.0%
揮発性炭素(6600℃)	71.0%	70.5%
揮発性炭素(6800℃)	70.5%	70.0%
揮発性炭素(7000℃)	70.0%	69.5%
揮発性炭素(7200℃)	69.5%	69.0%
揮発性炭素(7400℃)	69.0%	68.5%
揮発性炭素(7600℃)	68.5%	68.0%
揮発性炭素(7800℃)	68.0%	67.5%
揮発性炭素(8000℃)	67.5%	67.0%
揮発性炭素(8200℃)	67.0%	66.5%
揮発性炭素(8400℃)	66.5%	66.0%
揮発性炭素(8600℃)	66.0%	65.5%
揮発性炭素(8800℃)	65.5%	65.0%
揮発性炭素(9000℃)	65.0%	64.5%
揮発性炭素(9200℃)	64.5%	64.0%
揮発性炭素(9400℃)	64.0%	63.5%
揮発性炭素(9600℃)	63.5%	63.0%
揮発性炭素(9800℃)	63.0%	62.5%
揮発性炭素(10000℃)	62.5%	62.0%

日本製(九州産)、無農薬にこだわり、使用する竹は一切の薬剤や農薬、化学肥料等を使用していない、加工食品としての安心安全な竹炭パウダーをお届けいたします。

国産  
竹炭パウダー  
1kg/500g/100g



## Takebito Social Business

## 自然で自然を支えるしくみ 超微粉竹炭粉シリーズの企画開発 竹微粉炭塗布シリーズ

## SDGs Bamboo Ware

### 竹の更なる有効活用に貢献する実用新案登録済の素材。

竹炭に更なる有効利用を図る目的で炭化工程を施し、開発された超微粉竹炭粉（エコマーク認定済）。その竹炭粉に溶剤を混合させ、特殊塗装（実用新案登録済 登録第 3220788 号）を施した商品の開発を行っております。

炭化した竹の利用は経年に捉われないという観点から、これら竹微粉炭塗布商品をシリーズ化したのが『SDGs Bamboo ware』。

適度なマット感があり、日本食・洋食を問わずに効果的にシーンを演出できる食器です。



実用新案登録証 登録第 3220788 号



特殊塗料を塗布した食器は「竹炭粉末含有塗料で塗装した食器」として、2019年3月に実用新案を取得しました。

実用新案とは実用新案法で「自然法則を利用した技術的思想の創作」であることと定義されています。

また、この竹微粉炭はテーブルウェアだけでなく、安心安全な健康食品としての利用、竹微粉炭の天然のスクラブ効果と吸着力を利用した化粧石鹸など、多くの生活に密着した商品の開発にも取り組んでいます。

## Takebito Social Business

## 自然で自然を支えるしくみ 繰り返し使える天然素材製品の企画開発 TSC 加工商品

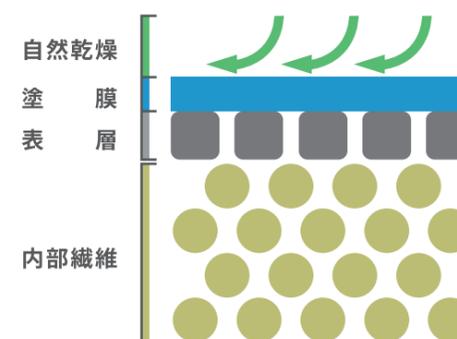
## Takebito Super Coating

### 自然そのままに、だけど長持ち。繰り返し使える天然素材。

タケビトスーパーコーティング（以下「TSC」という）とは、製品をより長く衛生的にご利用いただくためにガラス質のポリマーをアルコール成分の高い溶液で素材の内部まで浸透させ加熱乾燥することで、内部繊維の周りにガラスポリマーを定着させ素材を疑似ガラス化し、耐久性を高める独自の加工方法です。素材を構成する繊維質自体をコーティングするため、素材の風合いや香りを残しながらも商品寿命を延ばすことができます。商品をより長く使用出来るようになることで森林資源の使用抑制となります。また、TSC加工に使用される溶剤は、食品衛生法第20号に適合しており安全に使用していただけます。（イソシアネートは含まれていません。）

## 従来の塗料による加工

ポリウレタンや漆による塗装方法



従来の加工方法は主に素材の表面に塗料を塗ることで皮膜を作り、その皮膜で素材の内部に水分が入り込むのを防いでいます。表面のみをコーティングする従来の方法は、時間が経つと塗膜が消耗、劣化し剥離を起こし、その部分から浸水し、カビが発生しやすくなります。また塗装が剥げると表面に凹凸が生じるため見た目も悪くなります。

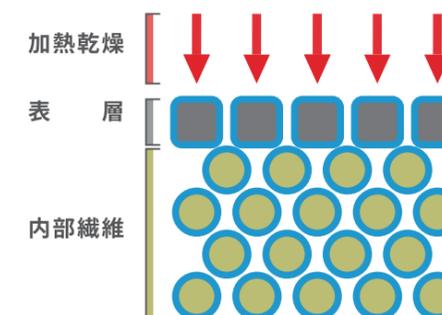
竹集成ボードによる撥水比較

①水による撥水実験



## TSCによる加工

内部繊維の周りを液体ガラスで覆い加熱し定着させる



TSC加工は繊維と繊維の間にある空間を保ったまま天然素材の耐久性を向上することが出来ます。内部繊維の加工なので表面を覆う照り感などは最小限に抑えられ、素材本来の質感や香りを残すことが可能です。また、従来塗装のように表面が傷つくことによる劣化が起こり難くなります。

②醤油による撥水実験



## Takebito Social Business

自然で自然を支えるしくみ 天然素材を使ったスポーツ用品  
竹集成材シリーズ

## Takebito Bamboo Bike

カーボンニュートラルに向けたバンブーバイク



CO<sup>2</sup>を固定化する概念により生まれた画期的な竹製ロードバイクです。ダイヤモンドフレームに天然の竹を使用。フレーム製造の際、既存の製品と比較し多くのCO<sup>2</sup>排出を削減出来、もちろん動力も人力なので使用時のCO<sup>2</sup>排出もありません。当社は国土交通省の「サイクルツーリズムを推進して、日本を観光立国に」というプロジェクトに賛同し開発いたしました。

**Takebito® Bamboo BIKE** → 詳しくは 55,56 ページをご覧ください。

## Bamboo Laminated Wood

カーボンニュートラルを可能にする竹を使った堅牢な素材。

竹集成材は、竹の繊維が平行になるように接着された素材です。硬く、ズレや反り、割れが生じにくく安定した強度があり、竹材やハウスウェアなど幅広い用途に使われます。そして何より竹集成材は「カーボンニュートラル」を実現可能にする素材です。一部研究によると竹が製品化された場合、二酸化炭素の固定化(含有)量は木製品の約70%という結果も見られました。製品化までに40～60年かかると言われている木と比べると、竹は約3年で製品化可能であり、地下茎植物なので枯渇することのない、持続可能な素材と言えます。

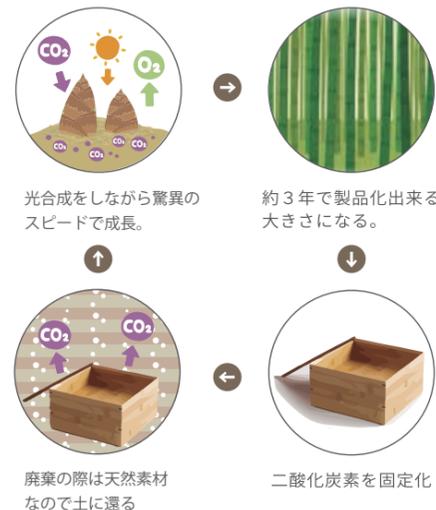


## 竹製品とカーボンニュートラル

カーボンニュートラルとは温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる事を意味します。竹製品におけるカーボンニュートラルの特徴は、木よりも遥かに早い成長速度にあります。

## ハウスウェアやOS&amp;Eとしての竹集成材

竹集成材は高級感のある美しさもさることながら、反りや収縮が少なく優れた堅牢性があります。硬質である竹の特性で打傷や凹みにも強いのですが、加工のしやすさから、強度を保ちながらも高いデザイン性が担保させるので、ホテルOS&Eやハウスウェアとしても好評を頂いています。



## Takebito Business PRODUCTS

Traditional craft  
× Functional beauty

伝統工芸と機能美の融合



弊社では九州の伝統工芸を中心に、“機能美”をコンセプトとした伝統工芸品(民藝)と異素材を融合させた商品を開発しております。長らく受け継がれ、生活に根差した知恵、美の詰まった伝統工芸品と鉄やアルミ等、現代の生活に欠かせない素材を組み合わせる事によって、新たな調和と機能を生み出します。

## OS&amp;E 客室備品



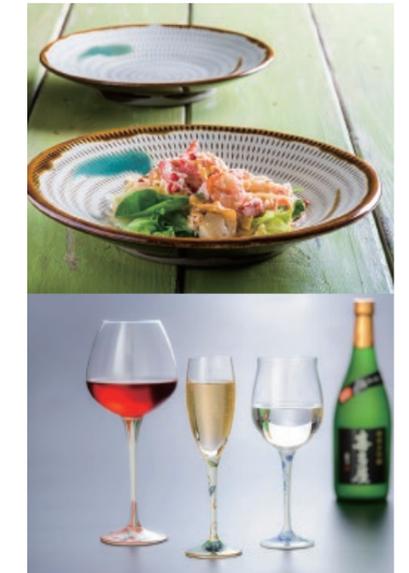
弊社では環境問題に配慮した天然素材を、代理店を経由して全国のホテル、料理店に提供しております。OS&EはOperating Supplies & Equipmentの略称で運営備品を意味します。ゲストの皆様が快適にご利用される為の上質なアメニティを、お客様のご要望に合わせて、小ロットから製造致します。ホテルや店舗の雰囲気やコンセプトを重視したオリジナルの商品、また館内のブティックやギャラリー向けの商品(P21参照)も企画ご提案させていただきます。

Imported products  
輸入品



山下工芸では様々な天然素材を世界各国から輸入しています。生産委託先は日本国内で480社以上、海外には中国を中心に5社以上あります。また、中国には事務所を設け、バイリンガルの常駐スタッフがアジア圏の現地メーカーと打ち合わせ・管理、調整を行っています。弊社グローバルネットワークと経験を活かして海外物流(製品・素材の輸出入)のご協力ができますので、お気軽にご相談下さい。

Ceramics・Glass  
陶磁器・ガラス

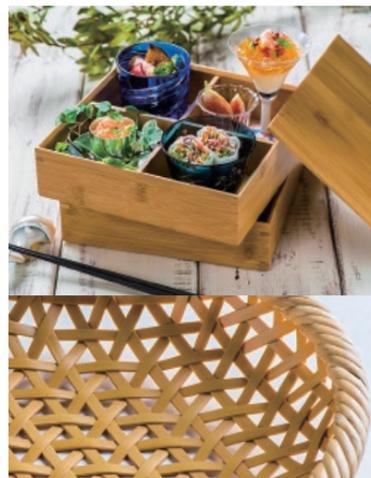


山下工芸は大分県の別府市を拠点に、小石原焼や小鹿田焼などをはじめとする九州の魅力ある陶器を中心に、各地の陶器をお取り扱いさせていただいています。窯元さんとの新商品の企画やコラボレーションを実施しております。ガラス製品は400年の歴史を誇る有田焼とガラスの美しさを融合させた「HAJIMARI」(有田焼ガラス)や、切子加工商品を扱っています。また、全国各地域の陶器やガラス製品を国外にも積極的に輸出を行っています。

※ZOOMでのリモートミーティングも承ります。  
お気軽にご相談下さい。

## Takebito Business PRODUCTS

### Bamboo products 竹製品



成長がとても早い竹は、森林の樹木が成木になるまでに 20 年を要するのに対し、60 日～ 80 日で約 15 m にまで達します。そして、ひとつの苗から一本しか育たない樹木と違い竹は地下茎を伸ばし「たけのこ」を出し次々と繁殖していくので、森林の樹木を伐採するよりも効率がよく資源の調達が可能です。また、竹はその強い生命力と繁殖力から九州地方を中心に放置竹林が問題となっています。放置された竹林は里山を侵食していき、生態系が崩れる原因ともなります。山下工芸では放置竹林の竹を積極的に使用し商品の開発を進めております。そして一人でも多くの方に現状をご理解いただき、竹を再生可能な自然にやさしい素材として、年間を通して竹の素晴らしさを伝え、ご利用喚起を図りたいと存じます。

### Wood products 木製品



森林は光合成により二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) を吸収します。しかし植林し見守っているだけでは温暖化防止にはなりません。人の手を加え、健全に CO<sub>2</sub> が吸収できるように保育する必要があります。京都議定書で認められるのは、人の手の加わっていない天然林ではなく人の手で管理され「適切な森林経営がなされている森林」です。山下工芸では人工林の木材を積極的に活用し商品をご提供させていただいております。

## Takebito Business COLLABORATION

### コラボ企画のご案内

山下工芸では、様々な業種とのコラボ商品やコラボ企画を積極的に行ってまいりました。お互いの長所を掛け合わせることで、究極のイノベーションにつながると確信しております。実績を一部ではございますが紹介いたします。コラボ企画のご相談・問い合わせを承っておりますので、営業担当またはお問い合わせフォームよりお気軽にお問い合わせください。

### × EVENT PRODUCTION イベントプロデュース

YAMASHITA KOGEI INC.  
×  
各種イベント

弊社では各イベントプロデューサーとのコラボレーションも行ってまいります。屋外用野点傘をはじめ、伝統と天然素材を活かした商品をご提案させていただいております。



野点傘を使った屋外ウエディング



世界お茶まつり 2019

O-CHA を未来につなごう！  
世界お茶まつり 2019  
日本茶喫茶スタイルコンペティション



『新しい生活様式の屋外ウエディング』プロモーション動画

### × BAMBOO・WOOD 商品コラボ

YAMASHITA KOGEI INC.  
×  
竹製品・木製品

山下工芸では、竹・木製品を中心に、常に天然素材と向き合い生活スタイルにあった商品の開発に努めてまいりました。記念品やノベルティ商品など、多数のオリジナル商品をご提供しております。「〇〇周年記念行事の記念品に」「学校オリジナルの文房具が欲しい」などご希望をご相談いただければ、商品知識豊富なスタッフが最適な商品をご提案させていただきます。まずは、お気軽にご相談ください。

### × CRAFTS 工芸産地とのコラボ

YAMASHITA KOGEI INC.  
×  
工芸産地

山下工芸では、工芸産地・メーカー交流訪問を進めております。そうする中で工芸産地の理解を深め、課題を共有し、工芸品全体の発展につなげたいと考えております。気になる産地や工芸品がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

- ・小石原焼 (福岡)
- ・小鹿田焼 (大分)
- ・小代焼 (熊本)
- ・薩摩切子 (鹿児島)
- ・屋久杉 (鹿児島)
- ・やちむん (沖縄)
- ・山葡萄 (東北・輸入)
- ・博多織 (福岡)

etc...

### × HOTEL&RESTAURANT ホテルへの導入 (テーブルウェア・客室備品)

山下工芸では、様々なホテル・料理店等に、代理店を経由してオリジナル商品を提供しております。

- ・星野リゾート
- ・ストライプ  
インターナショナル
- ・東京コンラッド
- ・里山十帖
- ・二期倶楽部
- ・アマン東京
- ・インターコンチネンタル  
大阪
- ・東京竹葉亭
- ・アンダーズ
- ・タイガーリゾート
- ・リッツカールトン
- ・東京グランドハイアット
- ・インターコンチネンタル  
別府リゾート&スパ
- ・星野リゾート 界 別府
- ・佳ら久
- ・リゾートトラスト
- ・ふふ 熱海
- ・芝パークホテル
- ・パークホテル東京
- ・星野リゾート 界 湯布院

その他実績多数

### × MEDIA メディアコラボ企画

山下工芸では、弊社だけではなく大分・別府や工芸品の産業発展にご協力できればと、メディア掲載にも積極的に対応いたします。メディア掲載に連動した催事での販売やオンラインショップでの限定販売など実績も豊富です。撮影用商品やロケ地のご紹介なども承ります。

- ・ANA STORE
  - ・mono マガジン
  - ・the wonder of kyushu
  - ・Amazon
  - ・西日本新聞 ALTONE
- etc...

→ ANA STORE TOPICS  
【日本の伝統工芸 Vol.2】伝統と革新 大分の竹工芸は進化し続ける 全日空公式ショッピングサイトの特集ページに、山下工芸と大分の竹工芸を取りあげていただきました。

→ mono マガジン  
mono マガジンの瀬戸内・北九州特集に山下工芸の記事が掲載されました。掲載連動して開催された伊勢丹でのイベントにも参加させていただきました。

→ 西日本新聞 ALTONE  
西日本新聞社が主催する、九州・山口のアートマーケット ALTONE。アートグッズ・現代アート・絵画や工芸品の通販サイトです。九州の工芸品を中心に当社のアイテムセレクションをさせて頂いております。

## Takebito Business

## COLLABORATION

## × SHOP

ショップコラボ

九州のハイクオリティな製品のセレクトショップ『九州ヴォイス』。デザイン性が高く、地域性に優れた魅力ある商品を取り揃えております。弊社からは「小鹿田焼」「別府竹工芸品」などを出品しております。



## 九州ヴォイス

銀座店  
〒104-0061  
東京都中央区銀座2丁目3-19

大宰府本店  
〒104-0061  
福岡県太宰府市大宰府3丁目4-45

天神ソラリア店  
〒810-0001  
福岡市中央区天神2丁目  
ソラリアプラザ BF2

九州BOX  
〒810-8581  
福岡市中央区赤坂1丁目  
読売新聞西部本社 1F フロア



九州ヴォイス

## × OEM

ディーラー経由OEM企画

山下工芸ではOEM企画も積極的に行っており、継続してOEM企画をご提案している例も多くございます。専属のスタッフが担当し、ヒアリングを充分に行い、国内外のパートナーと連携しお客様のニーズにお応えします。お打ち合わせかた納品まで、責任をもって進めます。

- ・ 無印良品
- ・ サントリー
- ・ Francfranc
- ・ NARUMI
- ・ KEYUCA
- ・ ゆとりの空間
- ・ ACTUS
- ・ one's terrace
- ・ 中川政七商店
- ・ The SAZABY LEAGUE
- ・ Akomeya
- ・ 阪急百貨店
- ・ 三越伊勢丹
- ・ DOUBLEDAY
- ・ 212 KITCHEN STORE
- ・ TIMELESS COMFORT

etc...

## × 別府市ふるさと納税

(湯のまち別府ふるさと応援寄付金)

弊社は別府市のふるさと納税返礼品に登録しております。ふるさと納税の寄付金は、別府の魅力を活かす観光資源、温泉都市環境を整備する事業や、文化及び芸術の振興、子どもの健全育成及び健康増進に関する事業など、様々な施策に活用されています。

- ・ ふるさとチョイス
- ・ ふるなび
- ・ ふるぼ
- ・ さとふる
- ・ 三越伊勢丹ふるさと納税
- ・ 楽天ふるさと納税

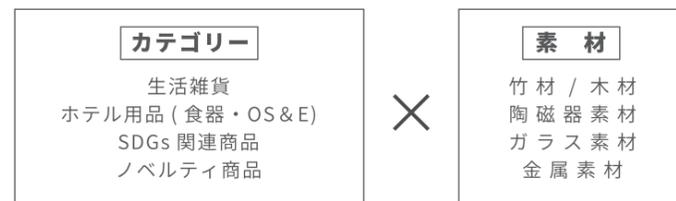
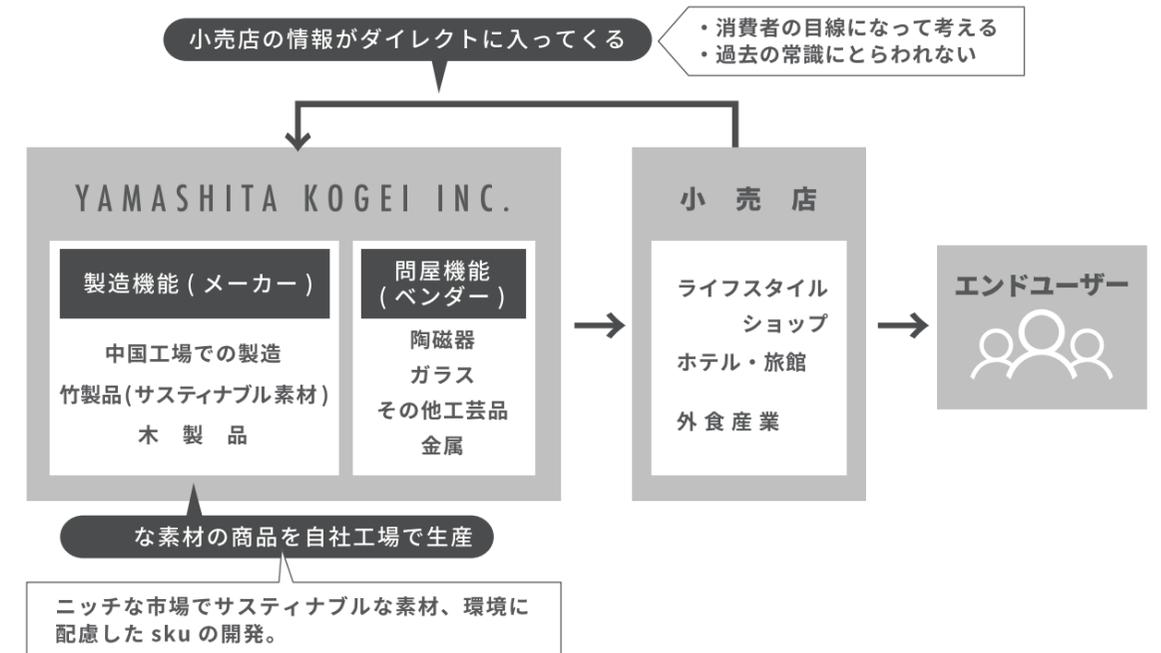
## Takebito Business

## メーカーベンダー

We are a **Manufacturer-Vendor**.私たちは**メーカーベンダー**です。

弊社は自社工場で製造し、輸出入のハンドリング業務も行っております。

**メーカーベンダーとしての立地地 (生産者が問屋としての立ち位置を持つ)**

特  
長

- ・ 多彩な素材で商品を開発
- ・ 問屋を通さないので新商品をスピーディに市場に出せる
- ・ 物流コストや中間のマーゲンの削減により商品価格を低く抑えられる
- ・ 全国の販売情報をエンド側に還元できる
- ・ 生活者や小売店の情報を商品開発に活かせる

## Takebito Business

### ミニギャラリー & Artworks

ライフスタイルショップやホテル、レストラン様向けに、ミニギャラリーと Artworks の提案をさせていただいています。

お気軽にお問い合わせください。



## YAMASHITA KOGEI Group

### 山下工芸グループ

#### YAMASHITA KOGEI INC.

グループ各社のトータルコントロールを実施。商品企画、市場開拓、国内外への輸出入業務を主軸に、環境と福祉の視点より、ソーシャルビジネス、SDGs 活動の研究を行っています。 コラボショールーム / 東京・福岡

#### ICHIZA.Corp

J R九州と協業し、別府駅構内にインショップを展開。九州エリアへスーベニアアイテムを供給しています。

#### JINGHONG INC.

2002年に日商独資として開設。OEMアイテムの生産拠点です。歴史資料からの復刻の研究を政府機関と共に実施。

#### ZRJ.Co.,Ltd

2005年に浙江省杭州にオフィスを開設。市場リサーチ、EC国内販売、輸出入物流コントロールを行っています。  
2017年より、安徽省と山東省にオフィスを開設。

グループ全体 95名 (2022年12月1日現在)